

令和5年度介護保険事故報告

本報告は、「あきる野市介護保険事業者等における事故発生時の報告取扱要領」に基づき、介護サービス事業者から報告のあった、令和5年度中に発生した事故報告について、集計・分析等をまとめたものである。

1 対象者の属性(年齢と要介護度をクロス集計:表1)

○最も多いのは、「80歳代の要介護3」が41件(12.0%)、次いで「80歳代の要介護4」が30件(8.8%)、「90歳代の要介護3」が25件(7.3%)。これらで、全体の約3割(28.1%)を占めている。

表1 年齢層別代介護度別事故報告件数

年齢/要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明(空欄含む)	合計
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	1	0	2	0	3
70～79歳	1	0	1	1	10	4	2	1	20
80～89歳	1	1	8	2	41	30	16	3	102
90～99歳	1	0	4	3	25	21	8	2	64
100歳～	0	0	0	1	4	1	1	0	7
その他(空欄含む)	0	0	0	0	1	1	0	144	146
合計	3	1	13	7	82	57	29	150	342

2 サービス種別の分類(表2)

○最も事故件数が多かった介護保険サービス種別は、特別養護老人ホーム等の「介護老人福祉施設」が254件(74.3%)で、事故報告件数の約7.5割を占めている。

○次いで、「介護老人保険施設」が36件(10.5%)、介護付有料老人ホーム等での要介護者に対するサービスの「特定施設入居者生活介護」が24件(7.0%)、介護付有料老人ホーム等での短期入所サービスである「短期入所生活介護」が9件(2.6%)となっており、4種で約9割以上(94.4%)を占めている。

○在宅サービスにおいては、「通所介護」が9件(2.6%)で最も事故件数が多かった。

表2 サービス種別事故報告件数

サービス種別	件数	構成比
介護老人福祉施設	254	74.3%
介護老人保健施設	36	10.5%
特定施設入居者生活介護	24	7.0%
通所介護	9	2.6%
短期入所生活介護	9	2.6%
認知症対応型共同生活介護	4	1.2%
居宅	0	0.0%
通所リハ	0	0.0%
訪問リハ	0	0.0%
福祉用具貸与	0	0.0%
訪問介護	1	0.3%
訪問入浴	0	0.0%
訪問看護	0	0.0%
認知症通所	0	0.0%
定期巡回	0	0.0%
小多機	0	0.0%
療養型	4	1.2%
その他(空欄含む)	1	0.3%
合計	342	100.0%

3 事故の内容

(1)事故発生要因別事故内容(事故の内容を事故の要因別にクロス集計:表3)

○「感染(事故要因)」による「感染症(事故内容)」が最も多く176件(51.5%)、次いで骨折が104件(30.4%)でそのうち「転倒(事故要因)」による「骨折(事故内容)」が66件(19.3%)、「誤薬・処方漏れ」が18件(5.3%)でそのうち「介護看護(事故要因)」による「誤薬・処方漏れ(事故内容)」が14件(4.1%)となっている。

表3 事故発生要因別事故内容

事故内容/事故要因	転倒	介護看護	転落	感染	誤嚥	原疾患に起因	その他	不明(空欄含む)	合計	構成比
骨折	66	0	8	0	0	1	4	25	104	30.4%
打撲	12	1	2	0	0	0	0	2	17	5.0%
損傷・表皮剥離・擦り傷	7	4	0	0	0	1	1	3	16	4.7%
誤薬・処方漏れ	0	14	0	0	0	0	1	3	18	5.3%
感染症	0	0	0	48	0	0	0	128	176	51.5%
窒息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
行方不明	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.3%
意識レベルダウン	1	0	0	0	0	0	1	1	3	0.9%
脳疾患・脳出血	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.3%
誤飲・誤食	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.3%
心疾患	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.3%
個人財産・情報の紛失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他(空欄含む)	0	0	0	0	0	1	2	1	4	1.2%
合計	86	19	10	48	1	5	9	164	342	100.0%

(2) 損傷部位(表4-1、表4-2)

- 損傷部位別に事故を見ると、最も多いのが「下肢」67件(40.4%)で、次いで「頭部・顔部」28件(16.9%)となっている。
- 「下肢」の具体的部位である、「大腿骨」は61件で下肢の91.0%を占めている。

表4-1 損傷部位別事故件数

損傷部位	件数	構成比
下肢	67	40.4%
体幹・腰部	18	10.8%
上肢	24	14.5%
頭部・顔部	28	16.9%
呼吸器	1	0.6%
消化器	0	0.0%
循環器	0	0.0%
泌尿器	0	0.0%
皮膚	0	0.0%
その他(空欄含む)	28	16.9%
合計	166	100.0%

※損傷部位に関わらない事故(「感染症」176件)を除いた166件で集計している。

表4-2 損傷部位詳細

損傷部位詳細	件数	構成比
大腿骨骨折	61	36.7%
大腿骨損傷等	0	0.0%
大腿骨以外の骨折	42	25.3%
骨折以外の身体に関わる事(空欄)	63	38.0%
合計	166	100.0%

※損傷部位に関わらない事故(「感染症」176件)を除いた166件で集計している。

(3) 事故発生時間帯別報告件数(表5)

- 発生時間帯別に見ると、発生件数が多いのは「10時～11時」の時間帯で16件(9.6%)、次いで「8時～9時」が12件(7.2%)となっている。

表5 事故発生時間帯別件数

発生時間帯	件数	構成比
0時～	0	0.0%
1時～	5	3.0%
2時～	6	3.6%
3時～	5	3.0%
4時～	4	2.4%
5時～	8	4.8%
6時～	11	6.6%
7時～	7	4.2%
8時～	12	7.2%
9時～	10	6.0%
10時～	16	9.6%
11時～	8	4.8%
12時～	8	4.8%
13時～	7	4.2%
14時～	7	4.2%
15時～	7	4.2%
16時～	5	3.0%
17時～	7	4.2%
18時～	7	4.2%
19時～	7	4.2%
20時～	2	1.2%
21時～	2	1.2%
22時～	7	4.2%
23時～	3	1.8%
不明(空欄含む)	5	3.0%
合計	166	100.0%

※「感染症」176件を除いた166件で集計している。

(4) 事故発生場所(表6)

- 事故の主な発生場所は、「居室内」が78件(47.0%)で全体の約5割弱の事故を占めており、次いで、「食堂」45件(27.1%)、「廊下」13件(7.8%)となっており、これらで、全体の約8割(81.9%)を占めている。

表6 事故発生場所別件数

発生場所	件数	構成比
居室内	78	47.0%
食堂	45	27.1%
廊下	13	7.8%
共用トイレ	11	6.6%
浴室	4	2.4%
屋外	4	2.4%
利用者宅	0	0.0%
リビングフロア	0	0.0%
その他施設内	0	0.0%
玄関	2	1.2%
その他(空欄含む)	9	5.4%
合計	166	100.0%

※「感染症」176件を除いた166件で集計している。

(5) 第一発見者(表7)

○第一発見者は「介護者(ヘルパー)」が152件(91.6%)となっており、次いで他利用者が3件(1.8%)、看護師がそれぞれ2件(1.2%)となつて

表7 第一発見者

第一発見者	件数	構成比
介護者(ヘルパー)	152	91.6%
他利用者	3	1.8%
看護師	2	1.2%
医師	0	0.0%
その他施設職員	0	0.0%
家族親族	1	0.6%
生活相談員	0	0.0%
その他(空欄含む)	8	4.8%
合計	166	100.0%

※「感染症」176件を除いた166件で集計している。

4 事故後の対応

(1) 事故発生直後の対応(表8)

○事故発生後の対応別に見てみると、最も多いのが、「診察」で145件(42.4%)、次いで「見守り」12件(3.5%)となっている。

表8 事故後の対応

事故発生直後の対応	件数	構成比
診察	145	42.4%
見守り	12	3.5%
縫合	1	0.3%
手術	5	1.5%
消毒	0	0.0%
その他(空欄含む)	179	52.3%
合計	342	100.0%

(2) 事故報告書作成時での利用者の現状(表9)

○事故発生直後の対応(通院・往診後等)以降の利用者の現状を見てみると、最も多いのが、「経過観察」で69件(20.2%)、次いで「入院」67件(19.6%)となっている。

表9 利用者の現状

報告書作成時での利用者の現状	件数	構成比
経過観察	69	20.2%
入院	67	19.6%
通院中	20	5.8%
死亡	4	1.2%
軽快	0	0.0%
治癒	10	2.9%
その他(空欄含む)	172	50.3%
合計	342	100.0%

(3) 事故報告の時期(表10)

○事故発生日から報告までの日数は、「0～10日」が86件(25.1%)、次いで「11～20日」が81件(23.7%)となっている。

○30日以内に報告される件数は、213件で全体の6割以上(62.3%)を占めている。

表10 事故発生日から報告書提出までの期間

事故発生日から報告書提出までの期間	件数	構成比
0～10日	86	25.1%
11～20日	81	23.7%
21～30日	46	13.5%
31～60日	108	31.6%
61～90日	14	4.1%
91日以上	7	2.0%
発生日不明(空欄含む)	0	0.0%
合計	342	100.0%

※高齢者支援課に到着した日としている。

※市要領では、報告までの日数については、「速やか」に提出することとしている。